



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ジンジブ

代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 満秀

(コード番号：142A 東証グロース市場)

問 合 せ 先 常 務 取 締 役 新 田 圭

(TEL 03-6821-7779)

2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値の差異のお知らせ

2025 年 5 月 15 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想と実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A） （2025年5月15日）	百万円 1,427	百万円 16	百万円 13	百万円 41	円 銭 14.47
実績値（B）	1,438	80	81	61	21.33
増 減 額（B－A）	11	63	67	20	—
増 減 率（％）	0.78	384.36	497.86	47.48	—
（参考）前期第2四半期実績 （2025年3月期中間期）	1,292	26	25	18	6.51

2. 修正の理由

当中間期は、2026年3月卒業予定の高卒求人倍率が3.69倍と非常に高い水準で推移するなど、企業側の旺盛な求人意欲を背景に、採用支援サービス「おしごとフェア」、「ジョブドラフトFes」が38会場開催（前年27会場）、高校生10,339人参加、（前年6,396人参加）、参加企業数1,305社（前年960社参加）と好調に推移しました。その結果、売上は想定通り、好調に推移いたしました。利益面においては、中期経営計画で掲げる生産性向上への取り組みが着実に進展し、全体的な原価・販管費の削減・効率化が進捗しました。その結果、営業利益、経常利益、中間純利益とも当初計画を上回る結果となりました。

3. 今後の見通し

過熱する採用競争市場の不透明要因を鑑み、下期業績予想の修正は致しません。